

財務会計基礎研修

— すべての職員のための会計・出納事務の基礎固め —

ねらい

会計・出納事務執行能力の向上を図る。



講義



個人ワーク



グループワーク



ペアワーク

根拠法令と事例を中心とした講義を通して、出納事務担当者としての心構えや出納事務に関する制度・手続きを学び、より適正な出納事務を行うために必要となる基礎知識の修得を図る。また、実務遂行上のポイントや留意点などについての理解を深めるため、問題事例等に関する演習も実施する。



講師

一般社団法人日本経営協会 専任講師
元東京都東久留米市職員・行政アドバイザー

おおさき えいじ

大崎 映二 氏

会 場

松江会場

オンライン受講可

定員50名

日時 6月4日(木) 9:15~16:30
6月5日(金) 9:30~16:15

場所 島根県市町村振興センター

プログラム

1
日
目

午前

・自治体の予算と決算

午後

・収入事務と債権管理のポイント

2
日
目

午前

・支出事務と関係法令のポイント

午後

・契約事務と関係法令のポイント
・演習：事例研究

対 象

- 全ての所属
- 新採～若手職員(特に出納事務・会計事務の担当職員。主として担当年数3年未満)

こんな方におすすめ!

- 出納事務に関する知識の習得を図りたい
- 公務員としての資質の向上を図りたい
- 担当経験は3年以上だが、改めて基礎から学び直したい

受講者の声

*基礎を押さえながら、法令の読み方や一元的な解釈にならないような考え方も織り交ぜられていた。法令順守の重要性についても経験や報道事例が示され、納得のいく説明が多く、記憶に残る充実した研修であった。

*経験談を交えた講義で、自分事として身近に感じることができ、充実した研修だった。二日間があっという間に過ぎるほど講義内容に魅力を感じた。今回の研修内容を職場内で共有し、質の高い業務につなげていきたい。